



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (10/1 現在)
世帯数 2,201 総人口 6,121 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
(連絡先) 077-507-6496

3会場で学区敬老会

趣向こらして長寿祝う

男女最高齢者2人に記念品

志津南学区まちづくり協議会主催の敬老会が9月6日、志津南市民センター、追分南会館、きらり会館の



志津南市民センター会場

三会場で開催されました。今年度から追分南町内会が新たに志津南学区に加入し、敬老会対象者が637人に増えたため一括開催出来る施設がなく、利便性等を考慮し、三会場に分かれての開催となりましたが、いずれの会場も趣向を凝らしてお祝いしました。

また、女性の最高齢者、小杉たねさん(101歳)追分南)、男性の最高齢者、石川省三さん(95歳)若草)



に主催者からそれぞれ記念品が贈られました。

志津南市民センター会場では、若草・岡本西町内会から152人が出席、昨年同様「午前の部」「午後の部」に分けて開催しました。

まち協の小野栄祐副会長のあいさつ、草津市長と市社会福祉協議会会長の祝電披露の後、アトラクションに移りました。

栗東迷術会の篠原照美さんによる見事なマジックと

腹話術、種明かしも交えたコラホに会場は大笑い、締めくくりは、地域で活躍している村井教夫さんと早瀬正和さんのギターで懐かしい歌を全員で歌い、笑顔もあふれる楽しいひとときを過ごしました。



追分南会館会場

また追分南会館では、追分南町内会の32人が出席。

まち協の中原勝一会長のあいさつ、草津市長、草津市社会福祉協議会会長のお祝いメッセージの披露に続いて、よし笛同好会の皆さんが懐かしい曲を演奏、なごやかなひと時を過ごしました。

一方、かがやきの丘のきらり会館ではかがやきの丘町内会とコージীগーデン自治会、追分鴨田町内会から計23人が出席。

まち協の小林秀夫副会長による開会のあいさつの後、ハーモニカクラブ「四季」のみなさんが「ふるさと」、「琵琶湖周航の歌」など全10曲を演奏、これに合わせて皆さんで歌を歌い、曲の合



きらり会館会場

J P に追分南郵便局設置を要望

志津南学区まちづくり協議会(中原勝一会長)は9月7日、追分南地区に郵便局を新設してほしいとする要望書を草津若草郵便局長を通じてJ P (日本郵便株式会社) に提出しました。

近隣の郵便局としては青地、矢倉、玉川、上田上、滋賀医大内がありますが、若草郵便局の周辺道路は路上駐車が常態化し非常に危険な状況になっています。

また、追分南地区の皆さんは近くに郵便局がないため、車で遠くまで行くなど不便をかかっています。

このような課題を解決するために、新たに追分南地区に郵便局を誘致しようと志津南学区住民のみなさんに署名をお願いしたところ、2205人の署名が集まりました。ご協力ありがとうございました。

みなさんの熱い思いが届いて要望が実現することを願っています。

好評の送迎支援



昨年9月に志津南学区まちづくり協議会事業として取り組みを開始した「地域支え合い送迎支援活動」が一年を経過しました。

この一年の活動を振り返って9月24日、ふれあいハウス絆で送迎支援運転手懇談会を開催しました。写真。

懇談会には送迎支援運転手10人のほか、志津南まち協の中原勝一会長、同社協の小野栄祐会長に加え、市社協の担当者も参加しました。

今年9月1日現在の利用登録者は22人。この1年間の利用者は延べ196人、送迎日数は延べ159日、送迎走行距離は延べ3千328キロでした。病院・医院・志津南市民セン

ター等への送迎が中心で、利用者からは多くの感謝が寄せられました。

登録送迎運転手は12人。送迎が重なる時には市社協から車両を借り受け2台で対応することもありました。

この日の懇談会では、送迎支援運転手としての日頃の対応について意見交換、病院での駐車・待機の在り方支援を必要とされておられる方へまだ把握できていない方への対応等、これからさらに検討必要な課題を話し合いました。

送迎支援運転手を募集

地域支えあい送迎運転手を募っています。幅広い層の方の参加を切望しています。現在の登録者12人のうち半数の6人がまもなく後期高齢者の仲間入りする年齢です。少し若い方、女性の方、ほんの少しの時間を貸していただけませんか。可能な時にお手伝いをしていただければ結構です。

問い合わせ先 ふれあいハウス「絆」
電話(507)9407

スポーツまつり晴れやかに

追分南4町内会も特別参加



志津南学区体育振興委員会は9月27日、秋晴れの若草中央児童公園で第11回若草・岡本西地区スポーツまつりを開催、約350人が参加しました。写真。

このスポーツまつりを将来的に学区事業へと展開していくため、今回は追分南地区の4町内会の方々にも雰囲気を知ってもらおうと参加自由のフリー競技種目に参加していただきました。

午前の部。「就学前児童レース」では、就学前の子ども達が新聞紙の壁を突き破り、元気にゴールへ駆け込みました。また「台の上ノリに乗っちゃえ」では、各町それぞれ作戦を練り小さな台の上は何人乗れるかを競いました。このほか「玉入れ」「グラウンドゴルフDEめざせ！ホールインワン」「町内対抗シャトルラン」などが行われました。

午後の部。「拾って集めて正しく分別だ」では、環境美化委員会による間違いやすいゴミの分別をテーマに

不審者にご用心

若草一に痴漢出没

最近、若草一丁目の児童遊園付近やバス停裏の道路などで痴漢事件が相次いでいます。不審者に注意するとともに、地域ぐるみで対策を考える必要がありそうです。

9月16日(水曜日)午後7時50分頃、若草一丁目児童遊園付近で、18歳の女性が若草一丁目バス停で下車して帰宅途中、



後ろから男性に抱きつかれ、胸を触られるという事件が発生しました。女性が驚いて振り返ると、男は走って逃げていったという事です。男の特徵は白のTシャツ、黒色スボン。黒色のリュック姿。年齢は不詳です。また、6月13日には若草一丁目、セブンイレブN裏の道路で20歳代の女

性か、さらに7月18日には若草一丁目児童遊園付近でバスを降り帰宅途中の女性が、いずれも自転車に乗った男にすれ違いざま胸を触られる事件が起っています。

不審な動きをしている人を見かけたら、近づかないようにするとともに、夜間に女性や子どもが一人で歩く際には、十分注意して下さい。(交通防犯委員会)

性か、さらに7月18日には若草一丁目児童遊園付近でバスを降り帰宅途中の女性が、いずれも自転車に乗った男にすれ違いざま胸を触られる事件が起っています。

楽しく競いながら学びました。実生活に役立つという声が多くありました。

「鉛つかみ競争」では子ども達の真剣な表情とゴール後にたくさんの鉛を手にした可愛らしい笑顔が印象的でした。

このほか「大声大会」「遠くへ飛ばそうスリッパ飛ばし」恒例の「満水リレー」(体育振興委員 北野直樹)



など、それぞれが目いっぱい楽しみました。

なお、優勝は若草八丁目、準優勝は若草五丁目、3位は若草三丁目でした。また今回新設の応援賞は若草四丁目を受賞しました。

大会開催にご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

高穂中で体育祭

高穂中学校は9月15日、第32回体育祭を開催しました。

「祭MATSURI」をテーマに、高穂中の伝統を引き継ぎ、次につなげていくと生徒も先生も一丸とな

って取り組みました。午前中に行われたクラス対抗の男女4×100mリレーでは、各学年の先生もレースに参加し会場を盛り上げました。

なかでも、3年生のリレーに参加した高穂中のゆるキャラ「たかっぱ」写真には、校長先生からバトンを受け取ると、全力でゴールを目指しました。これには見学の大勢の保護者や地域の方も大爆笑でした。

昼食後に行われた応援合戦では、夏休み返上で準備・練習していただけあって、7つの団それぞれの個性がきらりと光る1分間のパフォーマンスに会場が見入っていました。

親子ふれあい広場 人形劇楽しんだよ

志津南学区民生委員児童委員協議会(垣根和子会長)は9月17日、志津南市民セ



ンターで未就園児と保護者を対象に「親子ふれあい広場」を開催しました。写真。

朝から雨模様でしたが親子81人が参加、人形劇「おはなしUFO」の公演を楽しみました。

子どもたちは「丸や三角、四角で何が出来るかなあ」のクイズに頭をひねり、「シマウマのお店」では動物が楽しい歌に合わせて登場すると、笑顔があふれ、お話しの世界に引き込まれていました。

最後に、子どもたちは団

員の皆さんとお話に登場したお人形たちとふれあいました。そして民生委員が用意したささやかなお土産を手にとり、「ありがとう」とこり。お母さんは、初めての方も、顔見知りの方も話が弾み和やかな交流風景が見られました。

年に一度の開催ですが、子育て中のお母さん方の出会いの場を大切に支援し、今後も継続して取り組んで参ります。来年も多くの方の参加をお待ちしています。(民児協)

情報社会の危険性学ぶ



天候にも恵まれ、清々しい体育祭でした。

志津南学区青少年育成委員会(室谷和典委員長)は9月7日、「親子で知ろう」情報社会の危険性」をテーマに、志津南小学校体育館で第1回すこやかセミナーを開催しました。写真。

NIT情報技術推進ネットワーク代表の篠原嘉一さんを講師に招き、進む情報社会にひそむ危険性を子どもに知ってもらおうと地域と学校が合同で取り組みました。

当日は志津南小学校4、6年生児童はじめ保護者、志津南学区町内会の方々合わせて250人が参加しました。

篠原さんは実際に携帯電話やゲーム機でインターネットを使用する上での危険性を例示、その上で正しく安全に使うための方法をわかりやすく説明しました。

人権研修で津市へ



便を考慮し、かがやき通りファミリーマート前にも集合地を設けました。

当日は秋らしいさわやかな好天に恵まれ、参加者46人は草津市提供のバスで出発。新名神・伊勢道経由で1時間後には三重県人権センターに到着しました。

人権教育推進委員会(森まゆみ委員長)は9月5日、県外先進地見学による人権教育研修事業として三重県人権センター(津市)訪問をメインとした人権研修会を実施しました。写真。今回は志津南市民センター前と追分南地域参加者の

同センター職員の間岡一博さんが「いわれなき差別はどのようにしてつづられたのか」と題して約1時間にわたり分かりやすく講義。平安鎌倉時代に怨霊を清める仕事に携わった人たちが、世の移り変わりとともに被差別民となった歴史を学びました。

このあと、伊賀上野公園に移動して昼食の後、伊賀上野城、伊賀流忍者博物館、芭蕉翁記念館、俳聖殿など

を見学し、午後3時半頃無事帰着、有意義な人権研修会を終えました。

かがやきの丘で一斉清掃



かがやきの丘町内会は9月13日、今年2回目の町内一斉清掃を行いました。写真。小雨の降る中、282世

帯、大人290人、子ども162人、合計452人が参加、班単位で北・南の両公園や緑地帯を分担し、草刈りとごみ拾いをしました。公園のブルーシートには山盛りの草が積み上がり、どの場所も清掃前よりすっかりきれいになり見通しも良くなりました。公園の一部にはウルシが生えてきていました。草刈り後もすぐに自生してくると思われま。緑地に立ち入る際には、触れないよう注意して下さい。

また、9月6日には有志11人の「草刈隊」が草刈機で緑地部分の除草を行いました。皆様のおかげで無事に終えることが出来ました。ご協力ありがとうございました。

来年の一斉清掃も参加よろしくお願ひします。

かがやきの丘

「百歳体操」スタート

かがやきの丘町内会は施設管理・福祉部(難波敏光



代表)と民生委員の支援のもと「いきいき百歳体操」をスタートさせました。写真。高齢者から運動をしたいという要望に町内会が応え、毎週水曜日13時15分からさくら会館で行っています。初回の参加者は14人。長寿いきがい課の指導を受けながら体操の必要性や基本動作などを学びました。慣れない動きに戸惑いながら一、二、三、四と声を掛け合い最後まで頑張っていました。

この体操は「座って自分の体力に合わせてできる」簡単な体操です。そして長く続けることが大切です。

最優秀賞に小倉さん

交通防犯絵画コンクール賞に加藤海地さん(5年)、交通防犯委員長賞に寺村陸来さん(1年)の作品が選ばれたほか、優秀賞には9人の作品が選ばれました。全作品は9月18日まで市民センターロビーに掲示され、19日には表彰式が行われました。

最優秀作品は、自転車の夜間点灯を訴える作品で、コピーが各町の掲示板に掲示されました。いずれの作品も子供たちの一生懸命さと工夫が伝わる力作ぞういでした。



生活習慣病予防の料理講習会

志津南学区健康推進員連絡協議会(北恵子会長)は9月26日、志津南市民センターで生活習慣病予防につ

ながる料理講習会を行いました。写真。最初に糖尿病予防についてパネルを使って血液検査で分かる糖尿病の指標となるHbA1c(ヘモグロビンA1c)を知っておく大切さや日常生活での生活習慣の見直しなどを説明したあと、調理実習。



参加者のみなさんはさすがベテラン主婦、手際よく少々手間がかかる料理もあ

つという間に出来上がり、ゆっくりと食事を堪能しました。地産地消の食材を用い、ま(マズ)ご(ゴマ)わ(ワカメ)や(野菜)さ(魚)し(シイタケ)い(イモ)と語呂合わせを組み込んだバランスの良いメニューは好評でした。写真右。



書「千字本の一節」縦 120センチ・横 42センチ (全日本千字本大会入賞作品) 制作 青木 栄一さん(83歳) 若草2丁目 手習い歴8年

師事する日下部鳴鶴顕彰会会長の小林巧先生から「今更その年齢で上手になれる訳がない。人格と個性を何に表現し人様を魅せる書に励め」と。難しいことをおっしゃいます。上手くなれません、ハイ。



笠縫社協が「絆」視察



笠縫学区社会福祉協議会の長谷川清一会長ら関係者38人が9月17日、地域福祉活動ふれあいハウス絆を視察研修しました。

一行はまず市民センターで小野栄祐志津南学区社協会長からまちづくり協議会の仕組みと地域支えあい活動の拠点「ふれあいハウス絆」の設立経緯・運営状況および送迎支援活動などについて話を聞きました。写真。

小野会長は「地域支えあい活動は心を同じくする地域の人々の支えがあって初めて出来るもの。住民福祉活動計画の4本柱の一つである活動の拠点づくりとして設立した『ふれあいハウス絆』も住民の理解と有志の福祉委員やさまざまなボランティアの方が多く集まっていたら良かったおかげで続けられている」と説明しました。

これに対し、笠縫学区社協の参加者から「自治連合会がないが支障ないのか」「送迎の運賃は？」などの質問が出されました。これには「学区まち協は、市からは「学区まち協は、市から認定されたその地域を代表する唯一の住民自治の組織であり、各町内会、各種団体を包含したもので、町内

会長含む理事会で協議・運営している。従って従来の自治連合会はなくても支障ない」と回答。送迎の運賃などについては「送迎は有志のボランティア運転手12人が交代で行っており、利用者からは燃料費の実費のみを頂いている。また、利用者登録は、

町内が一つに

若草一丁目町内会(山元正道会長)は9月23日、若草第一集会所に隣接する児童遊園で「町内が一つに」を願ってワンファミリーフエスティバルを開催しました。写真。



46世帯、83人が参加。「日ごろ顔を合わせる機会の少ない皆さんとの親睦を図る」目的でスタート、今回は二回目。初めに若草第一集会所で南消防署の地震に備えて自分のできる自助、近隣住民の共助などビデオ鑑賞、続いて救助工具の使い方などの説明を受けました。このあと、児童遊園でバ

送迎時の運転手に対する免責事項に同意したうえで登録してもらって、運転手の事故負担をなくしている」と説明、納得していただきました。このあと、一行は2班に分かれて「絆」を見学、喫茶でお茶を飲みながら懇談しました。

こよみ

- 10月17日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会) 8:15 若草中央公園集合
- 10月24日(土)
 - ☆社会奉仕(若寿会) 8:30 若草中央公園集合
 - ☆はつらつウォーキング(健推) 10:00 志津南市民センター集合 びわこ文化公園方面へ
- 10月27日(火)
 - ★地域サロン: 懐メロを歌う会 10:00~11:30
- 10月28日(水)
 - ☆やすらぎ学級館外研修 8:50 志津南市民センター集合
- 11月7日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会) 8:45 若草中央公園集合
- 11月10日(火)
 - ★地域サロン: 懐メロを歌う会 10:00~11:30
- 11月11日(水)
 - ★離乳食レストラン(健推) 10:00~12:00

- 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶: お茶の間 10:00~12:00 五丁目集会所
- ★印の場所は志津南市民センター(公民館)です

折々の記



11月7日に人権講座 志津南市民センター(公民館)は次の要領で「第一人権講座」を開催します。

- ▽日時 11月7日(土) 13時30分~15時
- ▽場所 志津南市民センター大会議室
- ▽内容 わたし・わたしとあなた・わたしと社会・わたしとのつながりで考える「じんげん」と題して、価値観の違う人とう向き合うのか、社会とのつながりから考えます。
- ▽講師 杉江範昭先生
- ▽対象 どなたでも
- ▽定員 100人
- ▽参加費 無料
- ▽申し込み 10月15日~11月7日(電話可)
- ▽問い合わせ 同市民センター
- 電話(563) 62006
- 多数の参加をお待ちしています。

最近、めっきりと涼しさを感じる季節になりました。ついこの間まで、クーラーを切ったり、入れたりして寝苦しい夜を過ごしたのは何だったのかなあとつくづく思います。虫の音も、日増しにきやかなりなり、秋もこれから深まっていき、いよいよ本番です、食欲の秋、旅行の秋、読書の秋、とありますが、年のせいなのか、決断するのに少々時間がかります。皆様はどうでしょうか。私はどちらかと言うとそんなに遠くへ行かなくても、近場の温泉付きの安価な宿泊施設で露天風呂につかり、露天から見える景色で堪能し、風呂上りに飲むビール、そしてバイキングをいただく。何も考えずにのんびりと過ごす、これが私の贅沢三昧です。

先日、垣根剪定ボランティアの有志で、日帰りの旅行、青春18きっぷを利用しての旅を行いました。今回で4回目となり、行先は尾道で、私が言い出したので、食事の場所、見学コースの工程を考えていました。当日、尾道水道クルーズは土日、祝日のみで、こすは土日、祝日のみで、この日は運航していないに気づき、あわてて、尾道で仕出し屋をしている親戚の店に電話して、宴会の席を確保でき、ほっとしました。当初は昼食後、尾道水道クルーズ、千光寺のあと、

帰りの岡山あたりで、宴会と考えると、気が取戻し、昼はおいしいカキをいただき(一人カキ嫌いな人あり)、ロープウェイで千光寺の山頂につき、頂上からの眺めは最高でした。お寺の境内の散策、文学の小道を歩きながら、歌人の碑を読み、下っていく、時間調整を終えて、待ち待った宴会です。店は尾道水道が見える別館の3階で、楽しいひと時をすごしました。頂上から歩いたせいか、食事もお酒もおいしく頂けます。皆から、おいしかったよ、と言われ、疲れも吹っ飛びました。

今年の暮れの候補地は城崎温泉で温泉めぐりを計画しています。楽しみです!

(K・H)

私の贅沢三昧